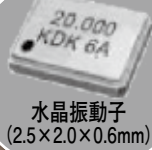


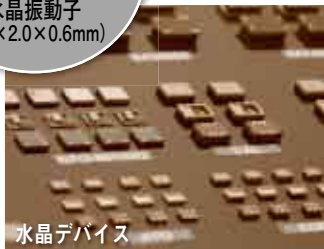
がんばってます！
まちのものづくり企業

九州電通株式会社

世界中に水晶デバイスを供給



水晶振動子
(2.5×2.0×0.6mm)



水晶デバイス



水晶

市内には、高い技術や特殊技能で「ものづくり」に励む地元企業があります。このシリーズでは、市内でがんばる元気な企業を紹介しています。(隔月掲載)



製造部 部長 福重克郎 氏

水晶デバイスは現代社会になくはない重要なものです。今後も高精度で付加価値の高い水晶デバイスの開発に取り組み、世界に提供していきます。

発展し続けるデジタル・IT化社会を支える機器のさまざまな要求に応じていくため、技術開発に取り組み、高度で高品質な水晶デバイスを全世界に送り出しています。

「九州電通」は、昭和48年に原町で創業を開始。平成3年に現在の福岡町に本社を移転し、電子機器に欠かせない水晶デバイスを生産しています。
水晶には、電圧をかけると振動する性質があり、この振動を電気信号として取り出し電子回路に利用します。同社が製造している水晶デバイスは、この水晶の特性を生かした電子部品で、携帯電話、時計、テレビ、デジタルカメラ、パソコンなど、私たちの身の回りにあるさまざまな電子機器に組み込まれ、デジタル社会を支えています。
同社製造部部長、福重克郎さんから「例えば、いろいろな通信機器は同時に多くの人が同じ場所で利用できるように、たくさんチャンネルに周波数を分けて通信しています。一定の周波数を維持して安定して振動する水晶デバイスの働きで、他の人と通信することなく通話ができるのです。携帯電話もその一つになります。」と重要な役割を教えてくださいました。
水晶デバイスは市内の工場のほか、中国、インドネシアの工場で製造され、全世界に向け販売されています。
工場では、水晶を薄く切り出し、ミクロン単位まで磨きあげた水晶片を基板に接着し、電極を付けた後厳密に周波数をチェックし出荷しています。この精密な作業は、ごみが一切入らないよう^{ぼうじん}に防塵服に着替え、クリーンルーム内で行われます。

社員さんからひとこと



田口博之さんは、現在入社4年目で、水晶に電極をつける仕事をしています。「小さいので神経を使う仕事ですが、やりがいがあります。これから他の工程も覚えられるよう頑張っていきます。」と抱負を話されました。

九州電通株式会社

本社工場 福岡町340 ☎☎1313
森園工場 森園町1625-1 ☎☎7145

社長 角谷 省一
従業員数 本社工場195名

